

12月の行事案内

- ・ 12月8日(日) 10:00~12:00
バードウォッチング入門⑨ ~カモの仲間を観察しよう~
- ・ 12月14日(土) ①10:00~11:30 ②13:30~15:00
クリスマスリースを作ろう
※申込み必要。11月21日から申込み開始。定員先着30名。
- ・ 12月15日(日) 9:30~12:00
子どもレンジャークラブ⑨ ※会員制のため、会員以外の参加はできません
- ・ 12月25日(水)~27日(金)・1月5日(日)・7日(火) 14:00~15:00
冬休みも工作教室! ※14:00開始。遅れての参加はできません

※ 特別記載のない行事は、開始30分前から開始時間までに集合・受付を済ませてください。
※ 参加料は無料ですが、ビジターセンター入館料200円が必要です(18歳以下無料)。
※ 双眼鏡は公園で無料貸出しを行っています。

★★土曜・日曜・祝日のイベント案内★★

- ★ **バードウォッチング(11:00~12:00)**
レンジャーと一緒に公園内を歩いて鳥などの生き物を探します。
(雨天・荒天時や行事と重なる場合は中止します)
- ★ **楽しい工作教室(14:00~15:00)**
自然の素材などを使って色々な工作を作ります。
11月のメニューは「木の実のネームプレート」です。
- ★ **楽しい紙芝居(15:00~15:30)**
きらら浜の生きものが主人公の楽しいお話です。
クイズもあるよ!
- ★ **ビデオ上映(15:30~16:00)**
公園内で観察できる鳥たちの様子や、四季折々の野鳥ビデオを上映します。



工作「木の実のネームプレート」

★お知らせコーナー★

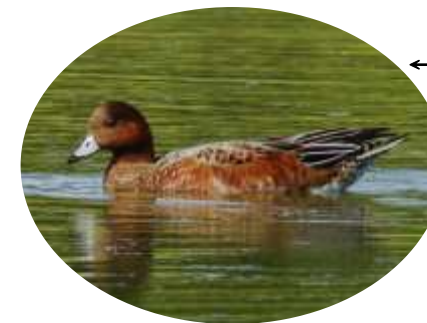
- **ラジオ放送** KRY山口放送(5週おき9:40頃)で公園の様子をお伝えします。次回は11月9日(土)です。
- **新聞掲載** 毎月第一土曜日にサンデー山口「野鳥手帖」で季節の野鳥について連載中です。

*** きらら浜自然観察公園 NPO法人野鳥やまぐち ***

- **住所** 〒754-1277 山口県山口市阿知須 509-53 ● **TEL** 0836-66-2030 ● **FAX** 0836-66-2031
- **ホームページ** <http://kirara-h.com/> ● **フェイスブック** <https://www.facebook.com/kirarahama>
- **Eメール** kirara-m@gaea.ocn.ne.jp ● **休園日** 毎週月曜日(休日の場合は翌日)・年末年始(12/28~1/4)
- **開園時間** 午前9時~午後5時 ● **ビジターセンター入館料** 200円(18才以下無料。20名以上の団体は1名160円)

きらら浜自然観察公園だより

2019年 11月号 No.223



← ヒドリガモ(オス)



マガモ(オス) →

11月の見どころは
わた
渡ってきカモ



秋になると、淡水池やヨシ原池にたくさんのカモが渡ってきます。カルガモ以外のカモは、夏にシベリアなどの北の地域で子育てをし、冬は日本などの南の地域ですごします。

冬によく見るカモは、オスとメスで体の色がちがうので見分けやすいのですが、渡ってきたばかりのカモは、オスもメスと同じような茶色です。夏の間は、ときに見つかりにくいように目立たない色をしていて、冬になるとオスがメスにプロポーズしてけっこう相手をさがします。そのため、オスの羽はこれからきれいな羽に生えかわっていきます。

少しずつかわっていく様子をかんさつしてみましょう。

行事のお知らせ

野鳥撮影入門

12月1日(日) 9:30~12:00

※野鳥撮影入門の日程が変更になりました!

野鳥の撮影テクニックや撮影時のマナーを
学び、実際にフィールドで撮影します。
撮影の基礎から学べるので、初心者の方も
大歓迎です。



※ 撮影機材はお持ちください。

※ 19歳以上の方は入館料200円が必要です。



11月の行事案内



10日(日) 10:00~12:00
バードウォッチング入門⑧
～オオジュリンとツリスガラ～

冬の間ヨシ原を利用する、オオジュリンとツリスガラを観察します。雨天時は室内からの観察となります。

子どもレンジャークラブ⑧ ～公園の木の实をしらべよう～ は、11月17日(日)

9:30~12:00です。ただし、会員制のため、会員以外の参加はできません。

※ 特別記載のない行事は、開始30分前から開始時間までに集合・受付を済ませてください。

※ 参加料は無料ですが、ビジターセンター入館料200円が必要です(18歳以下無料)。

※ 双眼鏡は公園で無料貸出しを行っています。

どんな行事だった？

バードウォッチング入門⑦

9月8日(日)のバードウォッチング入門では、渡りの途中で園内に立ち寄るシギを観察しました。ホールで観察した後野外に出て、園内の北側の干潟ではアオアシシギとソリハシシギ、ハヤブサの幼鳥が観察でき、土路石川では堤防沿いの石垣でチュウシャクシギとダイゼンが観察できました。



子どもレンジャークラブ⑦

9月15日(日)に行われた子どもレンジャークラブでは、シギとチドリの違いについて調べました。ビジターセンターと干潟観察舎から観察し、9種のシギ・チドリが確認できました。観察の後はDVDを見て、エサのとり方の違いを学びました。



レンジャーからの挑戦状！

公園の生き物についてのクイズです。全問正解すれば、キミもレンジャーになれるかも。さあ、何問わかるかな？

- 秋になると、子育てを終えたモズが冬をこすために園内にやってきますが、モズは冬の間どうやってすごすのでしょうか？
 - ① 大きなむれになってすごす
 - ② ペアになってすごす
 - ③ オスもメスも別々にわたりをもつて、1羽ですごす
- 淡水池でオオバンが氷にもぐる様子がよく見られますが、もぐって何をしているのでしょうか？
 - ① 池の深い所に生えている水草をとっている
 - ② 水の中にある貝をつかまえている
 - ③ よく体がよごれるので、水あびをして体をあらっている

こたえはウラにあるよ

レンジャー絵日記



木のてっぺんでモズが「キーキー
ーキチキチ…」と鳴いていました。モ
ズは秋になるとこのように声を鳴くよ
うになるの、羽がぼろぼろな羽をもつ
たため、羽がぼろぼろな羽をもつ
る、それはギンギンのなかまのアリ
スイが飛んできました。アリスイの鳴
き声は「ムス」に近いので、なか
まの鳴き声とがまちがいのかな？

九月二十九日(日) 晴れ

きらら浜の自然情報



ヤマハギの花が園内でさいている様子が見られます。ピンク色の小さな花をたくさんつけるのがとくちょうで、秋の花ですが早いものでは夏から花がさき、おそいものでは12月ごろまで見られます。花にはみつをエサにする昆虫がよくおとずれ、たねができると小鳥が食べにやってきます。園内のあちこちに植えられているので注目してみましょう。

10月の後半になるとヨシ原では冬鳥のオオジュリンが見られるようになります。オオジュリンは全長16cmで、体は茶色のためヨシ原の中ではあまり目立ちません。「チュイ」という鳴き声や、「パチパチ…」とヨシのくきのかわをはがしてかくれている虫をさがす音が聞こえてくるので、耳をすましてさがしてみてください。



きらら浜の野鳥図鑑91 セグロセキレイ 全長21センチ

一年中見られる留鳥で、川原などの水辺以外にも町中でも見られます。体は白色と黒色のもようのでハクセキレイによく似ていますが、セグロセキレイの顔は黒色で、目の上に白色の線があるのがとくちょうです。公園でもよく見られ、岩のすきまなどで子そだてもかくにんされています。

